

ル・マン24時間耐久レース

横浜ゴム、今年も「ADVAN KONDO Racing」で参戦

横浜ゴム(株)(社長：富永靖雄)は6月12日(土)から13(日)、フランスのサルテ・サーキットで開催される「第72回ル・マン24時間耐久レース」のプロトクラス(LMP1)に、昨年同様、「ADVAN KONDO Racing(監督：近藤真彦)」で参戦する。横浜ゴムはプロトクラス用に専用開発したレーシングタイヤを供給する。

「ADVAN KONDO Racing」は、昨年、「ル・マン24時間耐久レース・プロジェクト」と称して、横浜ゴムが「KONDO Racing(代表：近藤真彦)」のメインスポンサーとして結成したレーシングチーム。昨年に引き続き、今年もタイヤは「ヨコハマADVAN」、「童夢」製シャーシ(車体)、「M-TEC」製エンジン、日本人ドライバー3名(加藤 寛規／道上 龍／下田 隼成)のオールジャパン体制で参戦する。昨年は多くのマシントラブルに見舞われながらも初参戦で総合13位完走を成し遂げた。3月にスパ・フランコルシャンサーキットで行ったテスト走行では好タイムを連発しており、今年はさらなるポジションアップを狙う。また、今年と同レースの他にも、ル・マン耐久シリーズのひとつである「モンツァ1000km」にも参加する予定。国内レースではスーパー耐久シリーズに参戦している。なお、横浜ゴムは、LM-GTクラスに参戦する「チョコQレーシング」「ザイケル・モータースポーツ」「モーガンワークス・レース・チーム」にもタイヤ供給を行う。

ル・マン24時間耐久レースは、1923年に始まった伝統と格式あるレースでドライバーと車両にとって極めて過酷なレースとして知られている。カテゴリーはレース専用開発された車両で競う「プロトクラス(LMP1/LMP2)」と市販車両の「GTクラス(LM-GTS/LM-GT)」に大別される。



「ADVAN KONDO S101」を前にする近藤真彦監督(左端)とドライバー(左から道上 龍、加藤 寛規、下田 隼成)

■「ADVAN KONDO S101」のスペック

シャーシ	DOME S101 全長：4950mm 全幅 1995mm ホイールベース：2850mm 車重：900kg
エンジン	MUGEN-MF 408S 排気量：4000cc 形式：90度 V8 気筒 最大出力：410Kw 以上／8750rpm 最大トルク：500Nm 以上／7500rpm DOHC4 バルブ
タイヤ	ADVAN YOKOHAMA

横浜ゴム株式会社 広報部広報グループ

〒105-8685 東京都港区新橋5丁目36番11号 TEL:(03) 5400-4531 FAX:(03) 3432-8430

THE YOKOHAMA RUBBER CO., LTD. CORPORATE COMMUNICATIONS DEPT.

36-11, Shimbashi 5-chome, Minato-ku, Tokyo 105-8685, Japan Telephone: 81-3-5400-4531 Facsimile: 81-3-3432-8430

監督 & ドライバーのプロフィールと戦歴



近藤 真彦（監督）

生年月日：1964年7月19日

出身地：神奈川県

身長：173cm

体重：58kg

血液型：RH+O 型

1988-93年 本格的なレース活動を開始

全日本F3選手権シリーズ参戦

1994年 ル・マン24時間耐久レース初参戦

全日本GT選手権第3戦（初優勝）、第5戦（5位）

1995年 全日本F3000フル参戦

全日本GT選手権第5戦（優勝）

ル・マン24時間耐久レース（10位）

1996年 フォーミュラ・ニッポン参戦（シリーズ17位）

全日本GT選手権参戦

ル・マン24時間耐久レース参戦

1997年 フォーミュラ・ニッポン参戦

全日本GT選手権参戦

1998年 フォーミュラ・ニッポン参戦

全日本GT選手権参戦

1999年 フォーミュラ・ニッポン第1、2、3戦に参戦

全日本GT選手権参戦

2000年 十勝24時間レース（優勝）

鈴鹿1000kmレース（3位）

「KONDO Racing」結成

フォーミュラ・ニッポン参戦

全日本GT選手権参戦

ル・マン24時間耐久レース（8位）

十勝24時間レース（クラス優勝、総合2位）

2001年 「KONDO Racing」でフォーミュラ・ニッポン参戦

監督に専念し、チームランキング5位獲得

全日本GT選手権参戦

ル・マン24時間耐久レース参戦

2002年 「KONDO Racing」でフォーミュラ・ニッポン参戦

全日本GT選手権参戦

「KONDO Racing」でル・マン24時間耐久レース参戦

2003年 横浜ゴムと「ADVAN KONDO Racing」を結成しル・マン24時間耐久レース参戦。総合13位完走を果たす。



加藤 寛規（ドライバー）

生年月日：1968年2月23日

出身地：神奈川県

身長：167cm

体重：58kg

血液型：RH+B 型

1990年 F100サーキットカートデビュー

FISCOシリーズチャンピオン獲得。筑波シリーズ2位

1991年 間瀬シリーズチャンピオン獲得

1992年 フォーミュラトヨタ（シリーズ8位）

1993年 フォーミュラトヨタ（シリーズ2位）

1995年 全日本F3選手権（シリーズ3位）

マカオGP参戦

1998年 全日本F3選手権（シリーズ2位）

マカオGP（6位）

1999年 フォーミュラ・ニッポン参戦

ル・マン24時間耐久レース参戦

富士1000kmレース（3位）

2000年 アメリカンルマンシリーズ（シリーズ10位）

ル・マン24時間耐久レース（5位）

2001年 全日本GT選手権参戦

FIASCC（シリーズ2位）

ル・マン24時間耐久レース参戦

2002年 全日本GT選手権（ランキング4位）

ル・マン24時間耐久レース（7位）

2003年 全日本GT選手権参戦

MERDEKA MILLENIUM ENDURANCE RACE（クラス優勝）



道上 龍（ドライバー）

生年月日：1973 年 3 月 1 日

出身地：奈良県

身長：166cm

体重：58kg

血液型：RH+A 型

- | | | | |
|--------|---|--------|---|
| 1986 年 | カートナショナル AS クラス（シリーズチャンピオン）
同シリーズ A2 クラス（シリーズチャンピオン） | 1998 年 | フォーミュラ・ニッポンでシリーズ 9 位（最高 3 位）
全日本 GT 選手権でシリーズ 4 位（優勝 2 回） |
| 1990 年 | 全日本カート選手権 FA クラス（シリーズ 2 位）
香港カート GP（2 位） | 1999 年 | 全日本 GT 選手権でシリーズ 10 位（最高 3 位）
フォーミュラ・ニッポンでシリーズ 10 位（最高 2 位）
ベスト・ドライバー・オブ・ザ・シーズン受賞
鈴鹿 1000km（優勝）JMS アワード受賞 |
| 1991 年 | フォーミュラ・ミラージュ参戦 | 2000 年 | 全日本 GT 選手権でシリーズチャンピオン（最高 2 位 4 回） |
| 1993 年 | フォーミュラ・ミラージュ参戦
F4 選手権 鈴鹿・Th シリーズ（シリーズチャンピオン） | 2001 年 | フォーミュラ・ニッポン（シリーズ 6 位）
全日本 GT 選手権でシリーズ 3 位（優勝 1 回） |
| 1994 年 | 全日本 F3 選手権（シリーズ 5 位、新人賞獲得）
マカオ GP 参戦 | 2002 年 | フォーミュラ・ニッポン（シリーズ 6 位）
モストインプレッションドライバー受賞 |
| 1995 年 | 全日本 F3 選手権（シリーズ 4 位）
全日本 GT 選手権参戦
マカオ GP 参戦 | 2003 年 | フォーミュラ・ニッポン（シリーズ 7 位）
全日本 GT 選手権参戦 |
| 1997 年 | 全日本ツーリングカー選手権参戦
N1 耐久シリーズ参戦 | | |



下田 隼成（ドライバー）

生年月日：1984 年 7 月 16 日

出身地：東京都

身長：176cm

体重：63kg

血液型：RH+O 型

- | | | | |
|---------|--|--------|---|
| 1997 年 | 13 歳でカートデビュー | 2002 年 | イギリス・フォーミュラ・ルノー選手権シリーズ参戦
全日本 GT 選手権シリーズ・マレーシア戦（デビュー 7 位）
後半 4 戦出場
イギリスのにてインターナショナル GT カーテスト合格
ル・マン 24 時間耐久レース（5 位） |
| 1998 年 | SL 那須スーパーカップ（優勝）
カート地方選手権関東東西地域 スポット参戦 | 2003 年 | フォーミュラ・ニッポンルキーテスト合格
セブリング 12 時間レース参戦
FIA スポーツカー選手権（第 1 戦参戦 2 位）
フォーミュラ・ルノー V6（第 7 戦 5 位）
ル・マン 24 時間耐久レース LNP675 クラス 2 位
（日本人史上初 18 歳完走）
FIA スポーツカー選手権（第 4 戦優勝）
インターナショナル鈴鹿 1000km（3 位） |
| 1999 年～ | 学業に専念するため一時レース活動を休止 | | |
| 2000 年 | | | |
| 2001 年 | 全日本カート選手権シリーズ（ICA クラスもてぎ優勝）
イタリア・フォーミュラ・ルノー選手権シリーズ参戦
イタリア・フォーミュラ・ルノー・ウィンターシリーズ参戦 | | |

このリリースに関するお問い合わせ先

横浜ゴム（株） 広報部 担当：入江

TEL：03-5400-4531 FAX：03-3432-8430